

学生の皆さんへ

通学路におけるマナーの徹底について

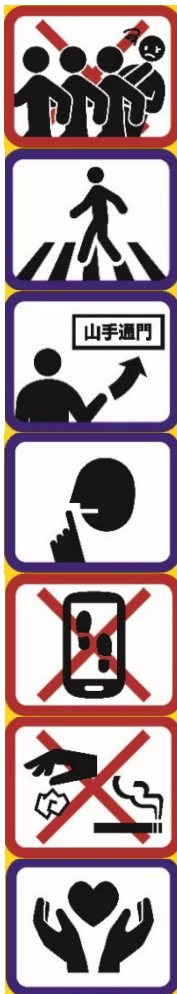
学生部長

新年度が始まりました。学生の皆さんは、南山大学名古屋キャンパスへ向かう通学路において、多くの地域の方々とすれ違っています。これらの方々は、この地域に居住し、また通勤・通学されている生活者であり、学生の皆さんの通学時の行動を日常的に目にしています。

しかしながら、学生の皆さんの通学中のふるまいについて、不快感や困惑を覚えるとの苦情が複数寄せられています。こうした状況は、地域との信頼関係に関わる重要な問題です。

学生の皆さん一人ひとりが、大学の一員としての自覚を持ち、自らの行動が周囲に与える影響を十分に認識することが求められています。下記の7つの「通学マナー」をよく理解し、日ごろから節度ある行動をするよう心掛けてください。

通学マナー7か条



■ 道路いっぱい広がって歩かない

友達と道いっぱい広がって歩くと、小さなお子さん連れや、高齢者の迷惑となります。譲り合いの気持ちを持ち、お互いが気持ちよく、通行できるようにしましょう。

■ 交通ルールを守ろう

横断歩道以外のところで、道を横断すると、事故の原因となります。交通ルールにしたがって、通行しましょう。

■ 推奨ルートを使おう

大学は通学路の推奨ルートの利用を呼び掛けています。その警備員に心無い言葉を浴びせることは、絶対にやめましょう。

■ 大声で話さない

友達と会話しながらにぎやかに歩くと、近隣住民の平穩を阻害します。また、会話の内容も意外によく聞かれています。会話しながら通学路を通行するときには、常に節度を持って通行しましょう。

■ 歩きスマホは厳禁

人とぶつかる危険性が非常に高いです。歩きスマホは絶対にやめましょう。

■ 大学周辺での喫煙、ゴミのポイ捨ては厳禁

通学路での歩きタバコや吸い殻・ゴミのポイ捨ては、絶対にやめましょう。

■ 近隣住民・他者への配慮を

通学路では、学生以外の一般の人が利用していることを常に忘れず、南山生として適切な振る舞いをするよう、気を付けましょう。

以上

大学推奨の通学ルートはこちら

大学推奨
通学ルート

歩道の片側に寄って歩きましょう。
住宅街の通り抜けはやめましょう。

- 名古屋大学駅 ↔ 山手通門
- 八事日赤駅 ↔ 山手通門
- 八事日赤駅 ↔ 正門
- いりなか駅 ↔ 西門